

事業概要シート

施策	1801	道路網の整備	《》の金額	現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く	
事業名	道路新設改良事業	現状維持	予算額	161,700 千円 《 214,121 》千円	
事業期間	~		財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令 要綱等				県支出金	千円
				地方債	千円
				その他	千円
			一般財源	161,700 千円	

【事業の目的・概要・対象】

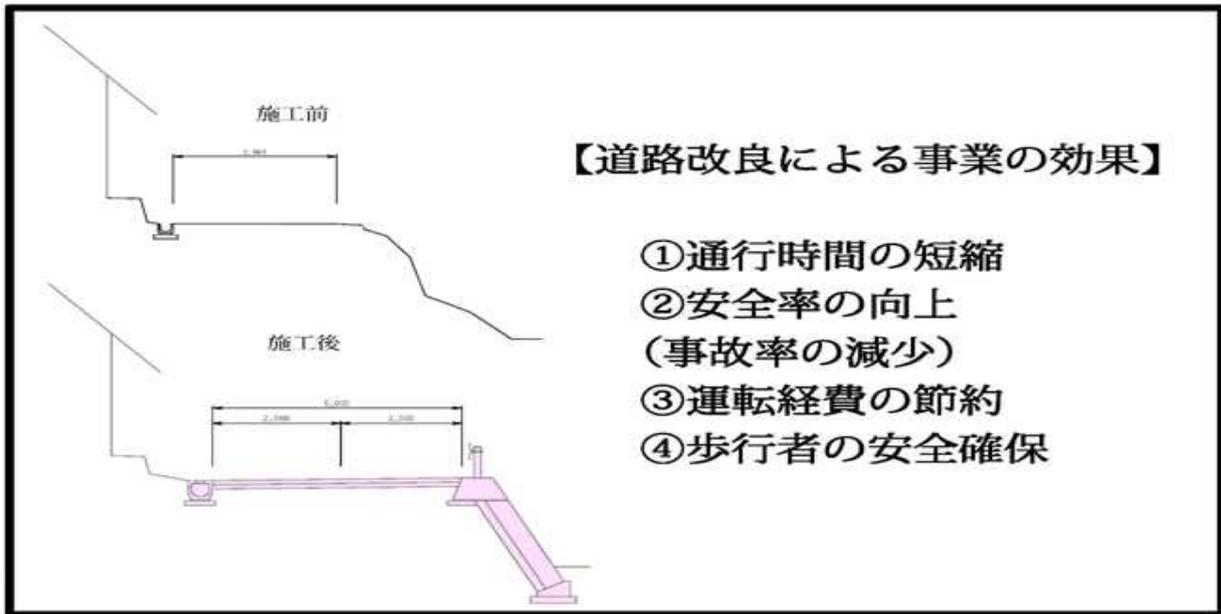
目的： 道路の構造改善、局部改良、狭小市道の拡幅改良等を行い、歩行者の安全確保と自動車交通の円滑化を図り、地域の人々の安全で快適な交通環境を確保する。

概要： 市内全域に存在する市道のうち、部分的に狭い箇所や車の離合ができない狭い道路の局部改良及び拡幅改良を行い道路の構造改善を実施する。

市道線ほか42か所 全体延長L = 12km

対象： 当該道路利用者・当該地区住民

【道路改良による事業の効果】



【背景】

生活道路は市民生活に必要不可欠であり、その安全性や利便性の向上を求める市民のニーズは年々高くなっており、市民生活向上などのために実施している。

担当課	都市整備部 道路整備課	課長	内田 清和
担当者	小森 信親	問合せ先	0957-53-4111 (内線424)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)	
①	市道の改良率	計画値	%	68.9	69.0	69.1	69.2	69.3
②		計画値						

【成果指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)
①		計画値					
②		計画値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	合計
事業費	161,503	137,632	214,121	161,700	150,000	150,000	974,956
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債		83,200	104,000		135,000	135,000	457,200
その他							0
一般財源	161,503	54,432	110,121	161,700	15,000	15,000	517,756
人件費	28,178	28,893	25,634	25,816	25,816	25,816	160,152
職員(人)	3.30人	3.29人	2.94人	3.00人	3.00人	3.00人	18.53人
時間外勤務(h)	2090h	2484h	2127h	2000h	2000h	2000h	12701h
会計年度任用職員(人)	0.00人						
フルコスト	189,681	166,525	239,755	187,516	175,816	175,816	1,135,108

妥当性 (市の関与)	交通量の増加に伴う交通渋滞や交通事故の増加に対し、道路の構造改善、局部改良及び拡幅改良を行い、歩行者の安全確保と自動車交通の円滑化を図るため、道路整備は必要である。
有効性 (施策貢献度)	生活道路の整備は、施策「道路網の整備」の柱であり必要不可欠な事業である。
効率性 (コスト)	公共事業については、コスト縮減に努め実施しており、安全な道路整備を行う上では、構造上の削減は困難である。

1次評価	整備要望については、整備順位基準により整備する。
2次評価	1次評価のとおり。